

広報 あなたと町をつなぐ情報誌

# はなわ

2011

1

平成23年1月1日

No. 566



## いらっしやいませ～

常豊幼稚園「お店ごっこ」が12月9日(木)、同小学校1・2年生の児童を招いて行われました。食べ物屋さんやお花屋さんなどのお店がたくさん並び、園児と児童たちが楽しく交流しました。

今月号の主な内容

町長・議長新年のあいさつ …P 2～3

青少年の主張大会 最優秀賞・審査員特別賞作品 …P 6～9

ZOOM-UP プロ競輪選手・佐藤慎太郎さん ……P 14～15

# 新年のごあいさつ



埴町長 菊池基文

これからもしあわせを実感できるまちづくりを

明けましておめでとうございます。町民の皆さまには、すがすがしい新年を健やかに迎えのことと、心からお慶びを申し上げます。また、平素より町政執行に温かいご支援とご協力を頂いておりますことに心より感謝を申し上げます。さて、昨年は町制施行55周年を迎えた節目の年であり、更なる埴町の土台づくりの一年でもありました。待望の埴中学校校舎完成は、思い出の旧

校舎に別れを惜しみながらも、子どもたちの将来と共に新たな希望を新校舎に託したところでもあります。更に、町内くまなく配線された光ケーブルとテレビ電話設置に向けた取り組みは、町民の皆さんと町、それぞれが互いに顔を見ながらの連絡が可能であり、しかも、地デジ放送、携帯電話、インターネットの活用もできる画期的な事業となりました。又、向こう10年間の町の目標となる「第五次長期総合計画」は、町民の皆さまの声

をお聴きしながら、町内の資源を活かす「山水花」の町づくりを通して、「みんなが主役、しあわせ実感のまち、はなわ」を目指す計画書となりました。さて、来るべき新年は、これらを土台にして次なる目標に踏み出す年でもあります。まずは、教育を基本として、継続事業である埴中学校の総合落成を完成させ、町内児童生徒の学力向上専門指導や学校校務補助など体制整備を図ってまいります。合わせて、青少年主張大会に見られる若者の熱い思いを多くの町民の皆さんと共有し町政に生かしたいと思っております。また、整備された「光」の利用によって、一人暮らしや高齢者を含めた確かな安全・安心が「見える」「つながる」町づくりを進め、更に、町のシンボルであります風呂山公園のつつじ植栽百周年記念行事を通して、先人の思いを次代に繋いで行きたいと考えております。いずれにしても、町政は町民生活の視点の基本であり、「はなわの宝く山山水花」を未来の子ども達に引き継げる「しあわせ・はなわ」づくりを町民の皆さまと共に目指して参りたいと思っております。結びとなりますが、本年が町民の皆さまにとりまして、幸多き年となりますよう心からお祈り申し上げます、年頭の挨拶とさせていただきます。

## 謹賀新年

議会の果たす役割・責任を認識し、全力で活動

新年おめでとうございます。平成23年の希望に満ちた新春を迎え、埴町議会を代表し町民の皆さまのご健勝を心からお慶び申し上げます。町民の皆さまには平素から格別のご支援ご協力を賜り感謝を申し上げます。昨年、2年の歳月をかけた埴中学校新校舎が完成しました。生徒の皆さんには、多くの仲間と友情を深め、勉学に励み、二十一世紀に大きく羽ばたくことを願っております。

昨夏は全国的に記録的な猛暑となり農作物に多大な影響を及ぼしました。本県における米の一等米比率は74%と前年を大きく下回り、販売価格も大幅に落ち込み農家の皆さまに大きな打撃を与えました。さて、国においては昨年7月に参議院議員選挙が行われました。結果は、参議院で与野党が逆転し、これにより衆議院で与党が法案を再可決できない完全な「ねじれ国会」となりました。参院選挙後初の国会となった臨時国会での政府提出法案成立率は

過去10年間で最低の37.8%にとどまり、「熟議の国会」には程遠い国会でした。政治の主役は政治家ではなく国民であります。与野党を超えた政治が問われていると思っております。

国内経済は、急激に上昇した円相場により企業の業績に深刻な影響を与えています。経済の落ち込んだ状況を反映し、有効求人倍率は低い水準にとどまっています。町においては、人口減少に歯止めがかからず1万人を割る状況にあります。税収が大幅に減少する一方、社会保障費が大幅に増加するなど厳しい状況におかれています。活力ある地域づくりを行えるよう権限、財源の委譲等を進め、分権型社会への転換を図ることが急務であると考えます。

さて、迎えた新年、情報化社会に対応すべく全町に光ケーブルの敷設やIP告知端末設置などを主とする地域情報通信基盤整備工事が完成します。高齢者や一人暮らし世帯の方の安否確認等多多方面に活用されることと期待しています。私たち議員が町民の皆さまの信託を受け町政発展に取り組み始めてから3年が経過しようとしています。全議員がもう一度初心に立ち返り議会としての果たす役割、責任を十分認識し、活力あふれた、魅力ある町づくりを目指し全力で取り組んでまいりたいと考えております。

町民の皆さまのご指導ご協力をお願い申し上げますと共に、皆さまにとりまして健康で幸多き年となりますようお祈り申し上げます、新年の挨拶いたします。



埴町議会議員 鈴木道男

# 写真で振り返る まち・10の出来事



平成22年の一年間もあっという間に過ぎ去りました。この1年の間には、さまざまな出来事が数多くありました。町民の皆さんも、いろいろな思い出があると思います。ここであらためて、2010年の町の話となった10の出来事を写真で振り返ります。



7月

## テレビでも放送 伊香おすわさま

伊香地区で100年以上続く奇祭。地元若組が地域の各家を土足のまま駆け抜けました。この様子はテレビでも放送され、話題になりました。



6月

## 内堀副知事が子育て蔵尊を訪問

内堀雅雄副知事が塙代官所跡にある子育て蔵尊を訪れました。例大祭が行われたこの日、世話人の皆さんと楽しく交流しました。



9月

## I P告知端末機・地デジ再送信の申込開始

防災行政無線にかわる I P告知端末機および地デジ再送信の申し込みが始まりました。今年4月からのサービス開始になります。



8月

## 第81回塙流灯花火大会

約2万人の観客を魅了した流灯花火大会。今年もさまざまなイベントが行われました。これからも、連綿と受け継がれていくことでしょう。



2月

## はなわふるさと物産直売センター組合「東北農政局長賞」受賞

平成15年4月の道の駅はなわオープン後、イベント開催や美化活動、都市との交流など、地域の活性化に大きく貢献しています。



1月

## 208人が参加した「町民号」

東京都葛飾区の「寅さん記念館」「帝釈天」を見学し、両国国技館で大相撲を観戦。町民同士、親ぼくを深めました。



11月

## 雨の中で開催された「第21回産業祭」

雨にも関わらず、たくさんの方が来場した今年の産業祭。水上俵引き競争では、迫力あるレースが展開されました。



10月

## 塙中学校新校舎が完成

木のぬくもりにあふれ、使い勝手や環境に配慮した新校舎。新しい校舎での歴史が今始まりました。



5月

## 「矢塚希望の森」植樹祭

片貝小矢塚分校裏山で行われ、区民のほか地域の子どもたちも大勢参加しました。将来、塙の花見山になることでしょう。



4月

## 県内外から2,300人が参加「第22回緑の百景歩こう会」

塙小学校をスタート・ゴールに、塙ふれあいの森、風呂山公園などをウォーキング。地域の温かいおもてなしで、参加者は大満足でした。

# 自分の意見を堂々と発表



小学校の部 最優秀賞  
佐藤夏紀さん(埴小6年)

## あたりまえの幸せをかみしめて

「人は一人では生きていけない」中学生への第一歩、町の交流宿泊学習で行われた講演会での、小野田寛郎さんの言葉です。小野田さんは、とても力強く、きっぱりとそう断言されていました。30年間終戦を知らされず、フィリピンのジャングルでたった一人、戦い続けたからこそそう言えるのだと、私は思いました。このお話を聞いてから、戦争とはどういうものなのか、もっと知りたいと思うようになりました。

「戦争」という言葉を意識すると、今まであまり気にとめていなかったのですが、日常の中で戦争について

と離れて暮らすことです。私の家は8人家族です。父、母、祖母と、5人姉妹。私は、その次女です。父は自営業をし、母はその五人の子育てに追われ、主婦としてがんばっています。それに、店の手伝いをすることもあり。祖母は、この大変な母を助けながら支えています。私たち5人姉妹の一番上は中学生、一番下は保育園児。私の家族は、夕食時には全員集合をし、テーブルがびっちょりうまってしまいます。そのくらいいっしょにいる時間が多いいです。私が、「ただいま」と言って帰ると、たいてい5人ほどから、「おかえり」という返事が返ってきます。

までありませんでした。家の中が静かになるとは思っていたけれど、なんだかものすごくさみしくなりました。これは偶然が重なっただけで、別にいなくなったわけじゃないと分かっていたとしても、どうしても誰かに会いたくて、つい姉に声をかけ、祖母の帰りを待ちました。

## 新聞記事を読んで

朝、何気なく目に入った一面を読んで私はとても驚きました。「ゴミの山 姉弟は寄り添って倒れていた」大阪で2人の幼児が置き去りにされて亡くなった事件がありました。「まだやりたいこといっぱいあるねんもん」母親はそう言って家に帰らず、遊び歩いていたそうです。よく自分の子どもを放っておけない。信じられない。最低な母親。私の中では、そんな思いがぐるぐる

単純に「かわいい存在」と思っています。たしかに、イタズラはするし、手もかかります。でも、それは当たり前のことだと思えます。私だって、2人を放置した母親だって、親に世話になって大きくなりました。だから、自分がしてもらったことを子どもにやってあげてほしいからといって、子どもを放っておくというのはとてもわがままな行為だと思いませんか。「かわいい存在」だった子どもが「邪魔な存在」になってしまう。最近、そんな若い親が増えている気がします。そうすると、またこんな事件が起きてしまう可能性が高くなります。

どうしたら、こんなことが起こらなくなるのでしょうか。私の考えは二つあります。一つは、親になる年齢が若すぎるからもう少し考えてみる、ということ。今回の事件の母親も20歳ぐらいで長女を出産していますが、よく考えて、やりたいことをやってからでも遅くはないと思います。もしかしたらこんな事件も起こらなかつたかもしれません。

この日本を担う子ども達が、今、少子化で少なくなっています。こんな事件が相次いで起こったら、さらに子どもが減ってしまいます。不景気でとても暗くなっている日本。子どもは、将来そんな日本を救えるかもしれない「希望のつぼみ」ではないでしょうか。私はそう思います。そして、その輝かしいつぼみを摘んでしまうような人が一人でも減るよう。に。「希望のつぼみ」が一つでも増えるように。私は、私なりに努めていきたいと思っています。



中学校の部 最優秀賞  
おおぞらみほ  
大寺美帆さん(埴中2年)

私は、今回事件を起こした母親に言いたいことがあります。まず、自分がやってしまったことを深く考え、反省して、気づいてください。そして、また子どもを育ててください。でも、絶対にこの事件を忘れないでください。





高等学校の部 最優秀賞  
佐藤恵美さん(学法石川高3年)

## 将来まで子供たちが住む町に

私の将来の夢は、幼稚園教諭になることです。きっかけは私が幼稚園のころ教わっていた先生に、あこがれを持ったからです。何より私は現在の高校も含めて学校が楽しくて大好きな場所でもあります。幼稚園のころの思い出と言えば、辛い記憶はほとんどなく、すべて楽しいことしか残っていません。今度は私が先生という立場で子供たちの楽しい記憶に残るような教育をしたいと思い将来の職業にしたいと強く感じました。来年の春から東京の大学に四年間通い、幼稚園教諭と保育士の免許を取得し、将来はこの埴町に戻って働きたいと考えています。

私の幼稚園のころの思い出は、とにかく毎日外で遊んでいました。泥遊び、ブランコなどが大好きでした。みんなが進んで外に出ていたように思えます。私の住んでいる地域は山間の那倉ですが、以前は近所にも子どもがいて一緒に遊んだものです。小さいころは自然が多い場所で育ったこともあり、体をよく使う遊びをすることが多かったと思います。現在の子供たちと自分の子供時代を比較してみると、現在の子供たちは体力の低下が著しく大人になってから様々な問題が出てくると言われています。現代は、テレビゲームなどを始めとして、家の中で過ごす子

供が増えているようです。また少子化が進んでいることで地域において一緒に遊ぶことができる子ども数が減少していることも事実です。私の住んでいる近所に今は子供がいまません。とても寂しく感じます。また過保護や過干渉、育児不安などもあり、子供の可能性を生かしてあげることができないという問題もあるようです。これらのことで今は草食系と言われる子供が増えてしまっているようです。自分の意見が言えず引込み思案になったりと、社会であまり順応できない子供も増えてきました。

でも安心して子供をあげることもできると思います。私が埴町に将来戻って、働きたいと思っている理由は、自分が育った町でお世話になった人、父、母にも恩返ししたいと思ったからです。子供がいる町は、活気があって生き生きすると思います。この町で働くことによって、自分の町で地域の活性化に貢献することでできるのではないかと考えました。何より自分の育った町は、やっぱり安心します。私が知っている町の良さを子供たちに伝えたいと思います。

私の考える、子供が住みやすい町というのは、大人も住みやすい町だと思えます。子供を育てるには、お金もかかるのはもちろんのこと、そのために働かなくてはなりません。働きながら子供を育てるには安心して子供をあげることでできる施設がなければなりません。今は認定こども園といつて、親が働いている、いないに関わらず利用でき、保護者に対する子育て支援の総合的な提供を行ってくれる施設がふえています。このような施設を県に呼びかけて埴町にも作ってみるのはどうでしょうか。そうすることにより町に遠い地域に住んでいる人でも仕事が遅くな

## 第二のふるさと埴町

私はタイで生まれ、父を3歳で亡くし、小学校卒業まで暮らしましたが、母が現在の父と再婚したため、その後来日しました。日本の知識はテレビで得たものしかなく、8年前に初めて来た時には、5月なのに何でこんなに寒いのだろうという第一印象を持ちました。寒さに加え、言葉も全く分からない私は不安だらけだったので、まずは日本語の習得のために、笹原小学校で6年生をもう一度やり直すことにしました。転入当初は、みんながたくさん話しかけてくれましたが、何を言っているのか全然分からず、どんな反応をしたらいいのか困って、分かったふりをしていたらそのうちあまり話しかけられなくなっていました。せつか

く話しかけてくれたみんなや担任の佐川先生には申し訳ない気持ちでいっぱいでしたが、日本語は難しく友達もあまり出来ないまま卒業を迎えてしまいました。しかし、このまま中学生になっても絶対にみんなにはついていけないことが明らかでしたから、親や先生と相談し、もう一年間6年生の勉強をすることにしました。さらに、転入生だということでも周りからは特別扱いされていましたが、それがあまり好きではなかったので必死で勉強しました。特に、日本語については、国語の授業には参加せず、漢字の読み書きなどの基礎を、個人授業で教えてもらい必死で覚ええました。当時担任してくださった藁谷先生や日本

語担当の佐川先生、渡辺先生には感謝の気持ちでいっぱいです。

同じ頃、タイでやっていたサッカーを、埴町のスポ少で始めましたが、周りよりも年が二つ大きい私は、体も大きく、足も速かったため、チーム内では頼りにされることが多く、おかげで友達もたくさん出来ました。練習場の埴小へは徒歩で一時間掛りますが、チームメイトの家族が、笹原小から埴小まで毎日送ってくれました。帰りは、いつもバスでしたが、バス停近くの八百屋さんのおばさんがとても優しく、果物をもらったことが何度もありました。今でも、そのおばさんと会うと、必ず挨拶をします。周囲の人に助けられ、大好きなサッカーを続けられたおかげで、中学生でもクラブチームに所属し、他の小学校出身の友達ともますます仲良くなり、その他の友達もたくさん作ることが出来ました。

高校は、卒業後すぐに働くこと決めていたので、地元でもあり、15年連続就職率100%の埴工業高校へ入学し、毎日楽しく勉強や部活に励み、2年生後半からはサッカー部の部長を務めました。周囲が、私の国籍がタイであることなど気にせず接してくれ、たおかげで、部員をまとめる大役を何とか果たすことが出来ましたし、生徒会にも参加し、周りのみんなと協力し、会計の仕事を行ったことで本当にいい経験をする事が出来た

と思います。

そして、この度石川町の企業から内定を頂いたことで、これからも埴町で暮らし、今まで私を支えてくれた家族や周囲の人達、先生方、そして何より、いつも傍に居てくれた友達への感謝を忘れず、恩返しをしていきたいと決心しました。就職で引越す同級生もいますが、タイで生まれ育った私にとって、この埴町は、色々な面で素晴らしい町で、簡単に離れてしまうのは本当に勿体ないことだと思えます。例えば、挨拶をする、ほとんどの人が挨拶を返してくれますし、町はきれいで治安も本当に良く、住んでいる人達はみんないい人ばかりなのだ感じています。また、私の家がある那倉地区は、安全で冷たくて美味しい水が湧いていて、自然環境がとても豊かです。私は、タイを離れて8年になりますが、今ではこの埴町が第二の故郷だと胸をはって言えます。もちろん、生まれた国を今でも故郷だと誇りに思っています。埴町に来てからの生活も本当に幸せで、現在の私を作り上げる上で大切なものだったからです。埴町の皆さん、是非この町をもう一度見詰め直してみてください。きっと、今まで気付かなかった良さに気付くことが出来るはずです。



審査員特別賞  
益子健一さん(埴工高3年)

# 生活の足を見直しています

## 埴町地域公共交通総合連携計画を策定中

埴町地域公共交通活性化協議会では、国の「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」に基づき「埴町地域公共交通総合連携計画」の策定を進めています。協議会発足の初年度となった平成22年度は、全世帯を対象とした「公共交通に関するアンケート調査」や、埴厚生病院通院者・関係機関への聞き取り調査などを行い、課題を整理してきました。これらの調査結果を踏まえ、協議会の中で総合連携計画策定に向けて議論を重ねています。次年度以降は、総合連携計画の内容に基づいて、実証運行や改善事業を行い、埴町の実状にあった、より良い「生活の足」実現を目指します。総合連携計画は、町内公共交通の方向性を示す大事な計画です。1月下旬には、パブリックコメントを実施する予定です。埴町の公共交通をより良いものにするために、公共交通に関する皆さんのご意見をお待ちしています。



町内を走る福島交通バス



町の主な公共交通であるタクシー

調査結果から見えてきた課題の解決に向けて、総合連携計画では次の全体理念および方針に基づいて計画を策定していきます。

### 全体理念

### 交通・まち・町民の連携による持続可能な公共交通体系の構築

#### 方針1

町民が移動しやすい公共交通体系の構築  
目標>バスの利便性向上（生活パターンに合った運行など）

#### 事業(案)

- ①既存バス路線の再編の可能性検討
- ②日中対応交通など、新たな交通の検討・導入
- ③路線バス通学・通園の安全性確保

#### 方針2

町の活性化につながる公共交通体系の構築  
目標>中心部へのアクセス機能の向上、中心部の活性化（利用者増）

#### 事業(案)

- ①中心部バス待合施設の充実

- ②バス停、バス車両のデザイン化（シンボル性）
- ③移動しやすい中心部の交通体系整備

#### 方針3

関係者と協働して維持する、持続可能な公共交通の実現  
目標>利用者数の維持・向上、効率的な財政負担事業(案)

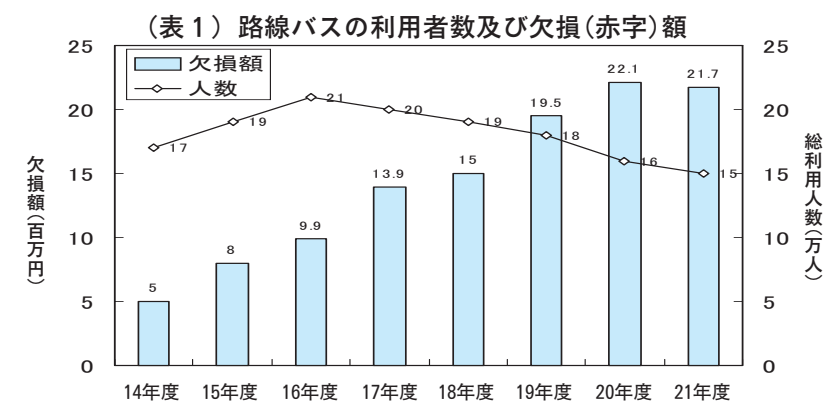
- ①バスマップ、商業マップの作成、広報
- ②町民によるバス利用運動の実施
- ③バス利用のライフスタイルの支援

計画期間は平成23年度から平成32年度までの10年間とし、それぞれの方針に基づいた具体的な事業を定め、計画を進めていきます。

### 埴町の公共交通の現状

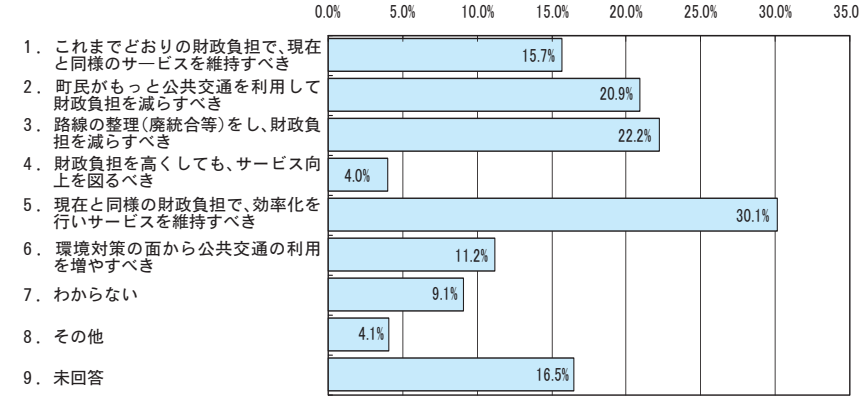
平成22年8月には、埴町の全世帯（約3,000世帯）を対象に「埴町のバス等公共交通に関するアンケート」を実施して、1,032世帯（1,711人）から回答を

いただきました。この町民アンケート調査や聞き取り調査、町の現況調査などから、公共交通に関する課題が見えてきました。



左表1をご覧ください。これは、平成14年から平成21年までの福島交通路線バス利用人数と欠損(赤字)額を表したものです。この結果から、利用人数が激減し、逆に

### (表2) (町民アンケートより)今後の公共交通のあり方についての意見



赤字額が増えていることが分かります。これに対し、町民の意見は表2のとおりとなり、5の意見が全体の3割を占めています。

問い合わせ  
埴町地域公共交通活性化協議会事務局  
まち振興課地域づくり係  
☎(43)21112

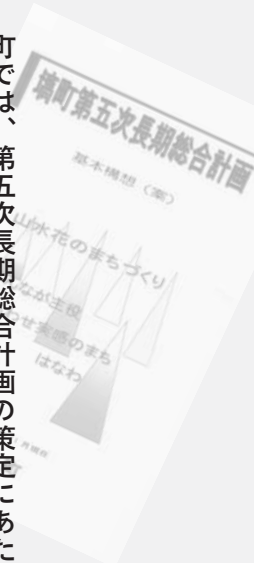
### パブリックコメント制度

町の計画等の策定にあたり、その素案を公開し、それに対するご意見などを広く募集したうえで、その意見や考え方を計画に反映させる制度です。協議会では、1月下旬にこの制度を予定しています。



協議会の様子

# 埴町第五次長期総合計画 意見結果



町では、第五次長期総合計画の策定にあたり、計画に対する意見を募集しました。提出していただいた意見は、今後町が推進すべき施策を体系的に示す「基本計画」の策定に活用していきます。ここでは、主な意見内容をお知らせします。

なお、意見内容(全文)については、町ホームページでご覧いただくことができますので、ご利用ください。

お問い合わせ  
総務課企画情報係  
☎(43)2111

意見結果について

◆期間 11月8日～19日

◆募集方法

○役場窓口・公民館、図書館、道の駅はなわ、湯遊ランドはなわ……………0件

○ハガキ……………7件

○メール……………1件

# 自主・自立のまちづくりを進めるために

埴町第五次長期総合計画の基本構想の策定が、12月定例議会で議決・承認されました。この町で生きるわたしたちは、子どもたち、孫たち、さらにその先の世代のために、埴町を安定的に存続させ、継続的に発展させていく必要

があります。そのために、町では今後10年間、まちづくりの理念(まちづくりの基本になる考え)「山水花のまちづくり」を住民みんなで共有していきます。



## 埴町第五次長期総合計画(素案)への主な意見

- 地場産の有名品をつくり、それを売る人(店)などに力を入れる。
- 食育資格、保健師等の資格を有する人の各家庭訪問指導。
- 町民参加の議会改革。
- この計画に参加した行政職員は、異動しても計画実現に参画すべき。
- この計画は、首長や議会が変わっても不動産のものにすべき。
- 道の駅(または商店街、子育て地蔵)に田中愿蔵の銅像または石像を作る。町おこしのため。
- 地域特性を生かした農業振興。
- 道の駅はなわで成功している直売のノウハウを生かして「町ぐるみ直売の埴づくり」を提案。各区、班単位の直売所を設置する助成制度。
- 町を活性化してほしい。まずは町単位でできることを実行してほしい。
- ボランティアの募集。すべての人が、町のために何か一つできることに手をあげてほしい。
- 町民と行政との話し合いの場を持続的に設置する必要がある。自分の意見を発表できる場があれば、地域に関心を持つきっかけにもなる。
- 行政と町民との間にある偏見や心の構えを取り除くためには、話し合いから生まれる信頼関係しかない。
- 町民と行政は地域をつくりあげる両輪だという認識が得られない限り、実りのある公聴会や懇談会は実現しない。
- 自分の意見が、行政のどの分野に該当するのかといった行政のサポートが必要。
- お上に従うことが地域を発展させるといふ、誤った成功事例を掃する必要があらう。
- 振興策は、活発な町民の意見が出なければ、活気もア



第6回長期総合計画審議会の様子 ※町長への答申を行いました。

- イデアも生まれにくい。
- 行政と町民との縦の関係を解消しなければならぬ。
- 一人ひとりの個性を発揮した、町民の人生を豊かにする協働、まちづくり活動。
- 住みよい町にしたい。
- 町発展活性化の一助に「埴町民の歌」を、作詞・作曲公募化。
- 幼稚園を3年保育にしてほしい。
- ベビーシッターを頼めるところがほしい。

## 埴町農業委員会委員一般選挙

- 投票日 2月6日(日)
- 投票時間 午前7時～午後6時
- 投票区

投票区名	包括する区域(大字)	投票所
埴	埴、上波井、上石井	埴第一コミュニティ消防センター
常豊	常世北野、常世中野、竹之内、西河内、堀越、東河内	常豊地区公民館
笹原	中塚、板庭、川上、山形、大蔵、田野作、田代、那倉、片貝、湯岐、木野反	笹原地区公民館
高城	台宿、伊香、植田、真名畑	高城地区公民館

2月17日(木)をもって任期が満了する埴町農業委員会委員一般選挙が、2月6日(日)に執行されます。この選挙を執行するための各種事務は、下記のとおり行いますのでお知らせします。立候補の意思のある方(または代理人)は、立候補予定者説明会に必ず出席のうえ、関係書類を受領されるようお願いいたします。

■ 問い合わせ 選挙管理委員会 ☎43-2111

- 立候補予定者説明会
  - ・日時 1月17日(月) 午後1時30分
  - ・場所 埴農村勤労福祉会館 大研修室
- 事前審査
  - ・日時 1月27日(木) 午前9時～午後4時
  - ・場所 埴農村勤労福祉会館 小研修室
- 立候補受付(告示日)
  - ・日時 2月1日(火) 午前8時30分～午後5時
  - ・場所 埴農村勤労福祉会館 大研修室

# プロ競輪選手 佐藤 慎太郎さん(東河内)

Sato Shintaro

「仕上がりのいい状態でレースに望めるのが、出来のいい年」

競争が激しい競輪界で、常にトップクラスで活躍している佐藤慎太郎選手。昨年を「賞金額や成績だけを見れば、まあまあ活躍したと思うが、納得のいく仕上がりで望んだレースは2つか3つしかなかった」と振り返る。

おとし、足首を骨折する大けがをし、選手生命への影響が心配された。足首を3カ月固定し、医師には元通りに動かないかもしれないと言われたが、懸命なりハビリ、そして家族、全国のファンからの温かい応援によりレースの場に戻ってきた。リハビリ中は、復帰した後、どこまで前の自分に戻せるのかという不安はあったが、最終的にはどうにかなる・どうにかすると思いだったという。

デビューして15年目を迎えている今、「タイトルを取り、グランプリには4回出場したので、競輪選手としては成功した方だとは思う。しかし、まだまだこれからやっていけるという強い思いで、タイトルを取りに行く。ほかのスポーツは35歳を過ぎると引退を考える年齢だが、競輪はまだまだこれか

ら勝負できる。デビューしたときと同じ気持ちで練習をしてレースに臨む」と、強い気持ちを持ち続けている。

約3,500人いる競輪選手あこがれの最高ランク「S級S班」。年間の賞金獲得額、GIレース(年間6回)を取った選手で、ベスト18に入った選手のみ与えられた称号。「1着を取りにくい姿勢にこだわり、若手の見本になるような、そして内容のあるレースやトレーニングをしていきたい」と話す慎太郎選手。その姿はとも風格があり、自信に満ちている。

基町民、そして競輪選手を目指している人に向けて、「野球やサッカーといったスポーツは、生まれ持った素質や感覚が重要で、一流の選手には一握りしかねない。しかし、競輪は努力・気合・根性でどうにでもなる。あの人は体が大きいから、強くて当たり前だというようなことではなくて、自分は必ず超一流の選手になるんだという思いで毎日練習すれば、必ず実を結ぶ。努力はうそをつかない。それは、わたしを見れば分かること。わたしは、身長は165センチと身体的に恵まれていないが、強い気持ちと努力でここまでやっ

てきた。皆さんも目標に向かって頑張っ  
てほしい」と、熱いメッセージをいた  
だいた。

2人のお子さんを持つ慎太郎選手。  
子どもが物心ついて分かるようになる  
まで、ベスト18に入る選手であり続け  
たい。そして、自分のため、家族のた  
め、そして応援してくれるみんなのた  
め、常にトップを目指し続け、これか  
ら走り続ける。

## PROFILE

【さとう・しんたろう】

S級S班(最高峰ランク。競輪界のベスト18)

2010第53回オールスター競輪(GI)準優勝

KEIRINグランプリ2003から2006まで4年連続出場の実績を持ち、2004年には賞金ランキング1位に輝く。

学法石川高卒。日本競輪学校78期。34歳

平成8年8月14日デビュー。

師匠：添田広福(元競輪選手)

目標選手：井上茂徳(元競輪選手)

165センチ76キログラム。太股63センチ。好きな言葉「一意専心」

「努力」は「結果」に結びつく。

トップを目指し、

これからも走り続ける――。



# 社会福祉の増進のために



委嘱状の伝達を受けた委員の皆さん

一斉改選に伴う民生・児童委員の委嘱状伝達式が12月6日(月)、埜農村労働福祉会館大研修室で行われました。12月1日付けで委嘱された委員35人(うち主任児童委員2人)に対し、菊池基文町長から委嘱状が伝達されました。式終了後、民生・児童委員協議会が開催され、会長に青砥貞一さん(伊香)、副会長に下重ケエ子さん(材木町)が選ばれました。今後、援助を必要とする人の支援など、地域での活動が期待されます。

## 新たな民生・児童委員35人に委嘱状伝達 退任された委員16人に感謝状を贈呈

委嘱状伝達式の前には、6年(2期)以上委員を務められ退任された8人の皆さんへ厚生労働大臣感謝状が伝達、3年(1期)委員を務められ退任された8人の皆さんへ町感謝状が贈呈されました。

### 厚生労働大臣感謝状受賞者 ※敬称略

- ・菊池 幸子(上石井)
- ・陣野 朝子(栄町)
- ・國分 康平(折籠)
- ・根本 守夫(西河内)
- ・小峰 勝重(那倉)
- ・鈴木 勝子(桜木町)
- ・鈴木 順子(真名畑)
- ・鈴木みどり(代官町)
- ・町感謝状受賞者 ※敬称略
- ・鈴木キミエ(本町)
- ・白坂 チョ(上渋井)
- ・佐藤 義広(堀越)
- ・鈴木 和子(田代)
- ・鈴木 啓子(湯岐)
- ・白石かつ枝(川上)
- ・霜重 クニ(台宿)
- ・鈴木 博(台宿)

## 工業の実態を把握するために 平成22年工業統計調査員に委嘱状交付

12月31日現在で行う、製造業を営む事業所を対象にした工業統計調査。この調査を行う調査員に対する委嘱状交付式が12月10日(金)、埜農村労働福祉会館小研修室で行われました。菊池基文町長から埜町の調査員に対して、佐藤雄平県知事からの委嘱状伝達を行いました。その後、事務局から事務説明が行われ、調査についての確認を行いました。製造業を営む事業所におかれましては、調査へのご協力をお願いします。

### 調査員氏名 ※敬称略

- 倉橋一男(西河内)
- 大竹敏夫(栄町)
- 白石好子(本町)



委嘱状の交付を受ける大竹敏夫さん



菊池久子さん

菊池幸子さん

## 心配ごと相談員に委嘱状交付

菊池久子さん・菊池幸子さん

町心配ごと相談員への委嘱状交付式が12月6日(月)、町役場応接室で行われました。菊池基文町社会福祉協議会長から、菊池久子さん(台宿・5期目)および菊池幸子さん(上石井・新任)に委嘱状が交付されました。なお、任期は平成24年11月30日までです。

なお、心配ごと相談は、毎週月曜日(祝祭日除く)の午前10時から午後3時まで、埜農村労働福祉会館で行っています。

## ●生まれてから、むし歯がない子



長島来威くん  
(上石井)



吉成来虹ちゃん  
(植田)



穂積虎太郎くん  
(桜木町)



原 翔太郎くん  
(東河内)



鈴木雄大くん  
(山形)



鈴木芽依ちゃん  
(伊香)



矢吹有美夏ちゃん  
(山形)



熊田美鈴ちゃん  
(上渋井)



星 結依子ちゃん  
(本町)

# のびのびすくすく

11月30日(火)に行われた3歳児健診(受診者15人)で、むし歯が1本もなかった子どもたち9人を紹介します。

## 埜町民生・児童委員 ※敬称略・( )内は担当地区

会長	青砥 貞一(伊香)		
副会長(会長職務代理者)	下重ケエ子(埜6区の一部)		
委員			
三森 和代(埜1・2区)	大野 正男(矢塚・石堀子)		
金澤 智恵(埜3区)	鈴木 新一(片貝)		
菊池 京子(埜4区)	白石 茂夫(折籠)		
芳賀 佳代(埜5区)	鈴木 勝美(木野反・湯岐)		
穂積 誠一(埜6区の一部)	北郷 恵(川上4区・前田)		
白坂 政昭(上渋井)	深谷 正紀(川上3区・森之根)		
佐藤りゑ子(堀越・小高)	鈴木 芳朗(川上1・2区)		
上妻 周子(西河内)	青砥 森次(上石井1)		
佐藤 正利(東河内)	石川 満子(上石井2)		
生方 和枝(水元・八幡)	戸井田 衛(稲沢・台宿1区の一部)		
萱原 寧(赤坂・竹之内)	川又セツ子(台宿1区・2区の一部)		
近藤 喜勝(中野)	白石 仁一(台宿2区・1区の一部)		
遠藤 忠夫(板庭・中塚)	藤田 礼子(植田)		
菊池 伴子(山形・田野作・田代の一部)	本多 貞雄(真名畑)		
藤田 一三(田代の一部)	瀬谷 八洲(主任児童委員)		
神永 トク(大蕨・大畑)	村上 貞吉(主任児童委員)		
菊池 豊一(那倉)			



①厚生労働大臣感謝状を受賞された皆さん  
②町感謝状を受賞された皆さん



### 充実した内容を目指します ホームページをリニューアルしました

埴町ホームページが12月にリニューアルしました。今回のリニューアルでは、「どんな情報にもアクセスしやすく」なるよう、さまざまな改善を図りました。今後も日々改善しながら、内容の充実に努めていきますので、ぜひご覧ください。

■問い合わせ  
総務課企画情報係 ☎43-2111  
ホームページアドレス  
<http://www.town.hanawa.fukushima.jp/>

### 地域のスポーツ振興に貢献 鈴木文男さん 30年勤続体育指導委員表彰を受賞

町体育指導委員会長の鈴木文男さん(東河内)が、全国体育指導委員連合より30年勤続体育指導委員表彰を受賞しました。表彰式は11月25日(木)・26日(金)、岐阜県「岐阜メモリアルセンター」で開催された「第51回全国体育指導委員研究協議会」の席上で行われました。鈴木さんは、昭和56年4月から現在まで町体育指導委員として活動を続けるほか、はなわふれあいスポーツクラブ会長も務め、地域のスポーツ振興へ多大な貢献をされています。



昨年の成人式

- 日時 平成23年1月9日(日)  
午前11時～ (受け付け 午前10時～)
- 場所 埴農村勤労福祉会館 大研修室
- 対象者 平成2年4月2日～平成3年4月1日生まれの方  
男性：50人 女性：42人 計：92人

※出席予定者は以下のとおり(敬称略・12月現在)  
中学校卒業時の行政区で掲載

- |                     |                     |                       |                      |                      |                      |                      |                     |                       |               |                      |                        |               |                |                |                        |                      |                      |                        |
|---------------------|---------------------|-----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|---------------------|-----------------------|---------------|----------------------|------------------------|---------------|----------------|----------------|------------------------|----------------------|----------------------|------------------------|
| ◆八幡<br>生方大輔<br>山本愛士 | ◆水元<br>鈴木孝也<br>吉田純平 | ◆東河内<br>鈴木初紀<br>上妻啓祐  | ◆天沼あや<br>上妻啓祐        | ◆西河内一<br>石井征人<br>星卓也 | ◆原智春<br>星卓也          | ◆上洪井<br>鈴木智夏<br>寺内優太 | ◆星歩実<br>寺内優太        | ◆小藤勇一郎<br>小堀義斗        | ◆埴6区<br>石川敬子  | ◆埴5区<br>芳賀礼佳<br>芳賀令佳 | ◆埴4区<br>鈴木雄次朗<br>中野西美香 | ◆十文字麗<br>鈴木美穂 | ◆藤田恵理子<br>白石宇由 | ◆小野泰基<br>菊池ひかり | ◆埴3区<br>鈴木正道<br>深谷昌平   | ◆菊池祐平<br>深谷昌平        | ◆埴2区<br>金澤さつき        | ◆埴1区<br>佐藤将成<br>田中亮    |
| ◆近藤加奈               | ◆前田<br>松本良介<br>松本淳  | ◆戸井田春<br>松本淳          | ◆木野反<br>鈴木卓弥<br>鈴木勝博 | ◆石沢裕昭<br>鈴木勝博        | ◆片貝<br>藤崎美奈代<br>小針幸子 | ◆遠藤千鶴<br>小針幸子        | ◆矢塚<br>高木里沙         | ◆小峰麻衣<br>高木里沙         | ◆那倉<br>藤田恭介   | ◆大藤<br>星修司           | ◆山形<br>菊池勇輝            | ◆田野作<br>金澤恵里  | ◆中塚<br>割貝祐介    | ◆板庭<br>渡邊奈穂美   | ◆竹之内<br>矢内訓<br>鈴木聖樹    | ◆中野<br>近藤沙也加<br>鈴木聖樹 | ◆赤坂<br>佐藤将成<br>田中亮   | ◆川上1区<br>白石和也<br>白石宗一郎 |
| ◆鈴木知穂里<br>水野由貴      | ◆飯野大騎<br>工藤芳則       | ◆台宿2区<br>鈴木裕大<br>深谷千尋 | ◆真名畑<br>吉成康輔<br>坂上綾  | ◆小松瑞穂<br>坂上綾         | ◆金澤重憲<br>草野美津希       | ◆大森実花<br>金澤彩紀        | ◆植田<br>青砥由佳<br>緑川直人 | ◆伊香<br>田母神 栞<br>矢野尾良輔 | ◆本村美稀<br>花田愛夢 | ◆沼田忠之<br>鈴木美華        | ◆下重健太<br>霜重枝里          | ◆川又洋輝<br>霜重枝里 | ◆大平 瞳<br>金澤拓真  | ◆乾 淳広<br>青砥誠矢  | ◆台宿1区<br>松本光広<br>佐藤友佳子 | ◆根本翔悟<br>鈴木 悟        | ◆上石井<br>鈴木悠子<br>坂上翔吾 | ◆川上3区<br>生方 良<br>坂上翔吾  |



### 「おせちいっかのおしょうがつ」

わたなべ あや/作  
佼成出版社



図書館情報

1月の  
テーマ

### お正月の本

図書館では毎月テーマを決め、そのテーマに関する本を集めたコーナーを設けています。今月は、その中から一冊の本を紹介いたします。  
なお、希望する本が貸し出し中の場合、予約もできます。(☎43-0808)

#### ●ものがたり

大みそかとお正月というのは、今日と明日の違いだけのはずなのに、何だか不思議な感じがするのはなぜでしょうか。なぜか落ち着かずソワソワ。年が変わるときはドキドキ。

そして「明けましておめでとうございます！」を言うときはワクワク。本当に楽しみです。

おせち料理にしても、数の子は卵がたくさんあることから子孫繁栄の願いが込められていますし、ごまめは田作りともいわれ、いいお米が収穫できますようにという豊作祈願が込められています。

お子さんとお正月のいろいろな由来について話しながら、おせちの家族が繰り広げるとってもかわいいこの絵本を読んでみてはいかがでしょうか。



# はなわふれあい スポーツクラブ通信

1月号  
t o t o

問い合わせ：スポーツクラブ事務局  
☎ 43-2644 (埴町公民館内)

## 今後の主な活動予定

### 一般対象

#### ○普通救命講習会

内容：心肺蘇生法、AED操作法など

日時：2/5(土) 9:00~12:00  
会場：埴町公民館

#### ○バレーボール教室

日時：毎週火曜日 19:00~21:00  
会場：埴中学校体育館  
※1/4(火)はお休みします。

#### ○バドミントン

日時：毎週木曜日 19:00~21:00  
会場：埴町営体育館  
※1/6(木)はお休みします。

#### ○グラウンド・ゴルフ(室内)

日時：隔週水曜日(1/19,2/2,2/16)  
10:00~11:30  
会場：埴町営体育館  
※1/5(水)はお休みします。

### ○カローリング

日時：毎週金曜日 10:00~11:30  
会場：埴町営体育館  
※1/7(金)はお休みします。

### ○第6回カローリング大会

日時：2/5(土) 13:30~16:30  
会場：埴町営体育館

### 高齢者対象

#### ○歳とランド

内容：転倒予防の運動やストレッチ  
日時：隔週水曜日(1/12,1/26,2/9,2/23) 10:00~11:30  
会場：町営体育館または埴町公民館

### 子ども対象

#### ○キッズクラブ

日時：毎週月曜日  
園児コース 15:15~16:05

小学生コース 16:10~17:00

会場：町営体育館  
※1/3,1/10はお休みします。

### 女性対象

#### ○きれいスタジオ(ヨガ)

日時：1/13(木),1/27(木),2/10(木),  
2/24(木)  
10:00~11:00  
会場：埴町公民館

#### ○きれいスタジオ(エアロビクス)

日時：1/13(木),1/27(木),2/10(木),  
2/24(木)  
19:30~20:30  
会場：埴町公民館

#### ○きれいスタジオ(ウイナー作り)

日時：2月予定  
会場：埴町公民館

## 知ってください！教育委員会 ~第10回~

### 幼稚園の仕事内容を紹介します

今月は、各幼稚園の園長からお話を伺いました。

#### ○埴幼稚園

94人の園児が毎日笑顔で始まり笑顔で終われるような楽しい幼稚園生活を目指しています。

「げんきでやさしくがんばるこども」を教育目標に、健康な心と体の育成(マラソン・なわとびや戸外遊びの充実)や、やさしい心・豊かな心の育成(自然とのかかわりや小動物の飼育)、主体性や頑張る力の育成(どろだんごづくりや園独自の運動会・生活発表会などの行事)に努めています。

今後は、家庭や地域・小学校とのさらなる連携を図り、開かれた幼稚園づくりに努めていきます。

子育て・親育てに力を入れ、われわれ幼稚園の職員もともに育ちながら、幼稚園教育に取り組んでいきます。

#### ○常豊幼稚園

地域の方々の温かいご協力をいただきながら、園の畑での野菜栽培など、豊かな体験ができていて園を代表して感謝申し上げます。

常豊幼稚園は少人数の小規模園ですが、小学校とさまざまな連携をし、入園から小学校卒業までの8年間を見据えた教育を目指しています。

特色ある活動としては、常世観音や海蔵寺へのお参り・近隣のお店見学などの「常豊探検」、小学生による絵本の読み聞かせなどを実施しています。

今後は、子どもたちに地域の良さを伝えることにより、ふるさとを大切にする心が芽生え、心豊かに成長するこ

とができるよう、取り組んでいきます。

#### ○笹原幼稚園

笹原地域は三世代同居の家庭がほとんどであり、自然に思いやりや優しさなどの気持ち(心)が育っている園児が多く、祖父母の皆さんには感謝しております。

笹原幼稚園は小学校との連携も良く、児童と園児の交流も良いかたちで進められており、小学校との連携推進モデル事業園にも指定されています。

特色ある活動としては地域のボランティアの方による絵本の読み聞かせや、種植え・栽培・収穫・会食を行い生命力・生長・命の大切さに気付かせる、食育活動などを行っています。

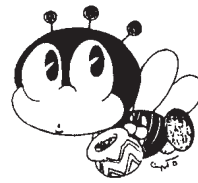
今後は食育を通し、食や命の大切さを指導していくとともに、埴町・笹原の良さを伝え、気づかせていくことで、自分の町を大切にしたい心や思いやり、優しさの気持ちを今後も持ち続けるような子どもに育つよう、取り組んでいきます。



小学生による読み聞かせ  
(常豊幼稚園)

※幼稚園に関するご意見をお寄せください。

学校教育課 学校教育係 ☎ 43-4050



# ママビー はなわ

## ~埴町生涯学習だより~ 1月号

発行：埴町教育委員会生涯学習課

問い合わせ

### ■生涯学習課

☎ 43-2644

### ■埴町公民館

☎ 43-0320

### ■まなびとファインダー URL

http://www.manabito.fks.ed.jp/win.html

## 就学時健診中に子育て講座を開催

平成23年度に小学校入学予定の児童を対象に、就学時健診が11月29日(月)、埴小学校と笹原小学校を会場に今年も行われました。健診に併せて、保護者を対象に子育て講座を開催。高城・埴小学校入学予定児童を対象とした埴小学校会場では福島県家庭教育インストラクターの郡司千代子



▲写真は郡司千代子さんの講座の様子

さん、笹原・片貝・常豊小学校入学予定児童を対象にした笹原小学校会場では同じく家庭教育インストラクターの今野登志子さんを講師に、それぞれあたたかい家庭づくりや家庭教育ですべきことなどについて保護者の方々に話をしていたいただきました。



### 女性団体連絡協議会研修会

埴町女性団体連絡協議会の研修会が11月24日(水)、埴町公民館で開催され、約40人が参加しました。

この研修会は、東白川医師会による「東白川どうにかすっぺプロジェクト」実行委員会が主催。この実行委員会が今年度から取り組んでいる事業に埴町女性団体連絡協議会が賛同したことから、今回の研修会が実現しました。

研修会のテーマは「中高年女性の健康管理」。埴厚生病院診療科の勝見明彦医師を講師に、心の健康管理とケアに関する分かりやすい説明を受けました。

### なかよしルーム

#### (子育て講座)参加者募集

1月は「お正月遊び」と「子育て座談会」です。  
親子やお友達と楽しく、お正月遊びを体験したり、子育て中のお母さんやお父さん同士で子育てトークに花を咲かせましょう！

子育てサポーターも一緒に活動しますので、どなたでもお気軽にご参加ください。  
\*なかよしルームは、0歳から幼稚園入園前のお子さんとその保護者を対象にした子育て講座です。

日時：1月25日(火)

午前9時30分～

集合場所：埴町公民館

1階和室

申し込み：不要。当日会場にお越し下さい。

問い合わせ：埴町公民館

☎(43)0320

### 毎年1月26日は「文化財防火デー」

神社やお寺、お堂や仏像など、わたしたちの身近には貴重な文化財がたくさんあります。  
1・2月は、一年のうちで最も火災が発生しやすい時期です。これらの歴史遺産を火災で失わないためにも、一人ひとりが防火意識を持ちましょ

# 情報

役場の電話番号  
☎ 0247-43-2111(代表)  
役場のFAX  
0247-43-2116  
町のホームページアドレス  
http://www.town.hanawa.fukushima.jp/  
町のメールアドレス  
soumu@town.hanawa.fukushima.jp

※意見や要望のある方はご利用ください。

- 【直通電話番号】
- 総務課 ☎ 43-2111
  - まち振興課 ☎ 43-2112
  - 市民課 ☎ 43-2118
  - 健康福祉課 ☎ 43-2113
  - 包括支援センター ☎ 43-2114
  - まち整備課 ☎ 43-2115
  - 水道課 ☎ 43-2224
  - 会計室 ☎ 43-2227
  - 老人ホーム米山荘 ☎ 43-2117
  - 埴保育園 ☎ 43-2148
  - 議会事務局 ☎ 43-2149
  - 農業委員会 ☎ 43-0294
  - 教育委員会 ☎ 43-0377
  - 学校教育課 ☎ 43-0377
  - 生涯学習課 ☎ 43-2150
  - 公民館 ☎ 43-2119
  - 図書館 ☎ 43-4050
  - 給食センター ☎ 43-2644
  - 東白衛生組合 ☎ 43-0320
  - ☎ 43-0808
  - ☎ 43-0188
  - ☎ 43-0378

## 試験

福島県狩猟免許  
県生活環境部

平成22年度の狩猟免許試験を実施します。

試験期日・会場  
2月20日(日)  
郡山市労働福祉会館

受験申込受付期間  
1月21日(金)まで

※免許種類などの詳しいことは、問い合わせ先までお願いします。

問い合わせ  
県南地方振興局  
県民環境部・県民生活課  
☎ 0248(23)1548

## 相談

交通事故無料相談

(社)日本損害保険協会東北支部  
交通事故に関するご相談(被害者・加害者の複雑な事案)に相談員が応じます。

無料相談日(随時)

月曜日～金曜日(祝日除く)  
午前9時～正午  
午後1時～午後5時

無料弁護士相談日

1月6日(木)・20日(木)  
2月10日(木)・24日(木)  
3月10日(木)・24日(木)  
問い合わせ  
(社)日本損害保険協会東北

## 募集

頑張る人を応援します  
埴町奨学生

平成23年度埴町奨学金貸与奨学生候補者を募集します。

対象

①埴町在住で埴中学校3学年に在学し、平成23年4月に県内の高等学校に進学を希望している方

②福島県内の高等学校3学年に在学し、平成23年4月に大学(短大・大学院含む)に進学を希望している方

募集人数  
○高校生：若干名

○大学生(短大・大学院含む)：若干名

貸与額

○高等学校：月額1万5千円以内  
○大学(短大・大学院含む)：月額5万円以内

資格

①埴中学校卒業で、埴町に引き続き6カ月以上住所を有し、高等学校または大学などに進学を希望する方で、品行正しく学術に優れ健康な方

②経済的理由で就学が困難と認められる方

③ほかから奨学金の貸し付け、または給付を受けていない方

出願締め切り  
3月4日(金)

返済方法  
高等学校・大学などを卒業

## お知らせ

住宅の耐震改修等の緊急促進事業  
平成22年度補正予算限り

まち整備課

住宅の耐震改修等の緊急促進事業として、国が1戸当たり30万円を緊急支援します。

採択要件

耐震診断の結果、倒壊の危険

問い合わせ  
教育委員会  
学校教育課管理係  
☎(43)4050

した月の6カ月後から、月賦もしくは年賦で、最高10年以内で返済してください。

危険があると判断されたものとして、平成22年度中に採択されたもの。

問い合わせ

まち整備課まち管理係  
☎(43)2117

所得税の確定申告 e-tax

白河税務署

確定申告をする必要があり、すでにインターネットを利用している方は、電子証明書の取得などにより自宅で確定申告ができます。

①最高5,000円の税額控除  
(平成22年分で終了)

②添付書類の提出省略  
③還付金がスピーディー

④24時間受付  
詳しくは、ホームページを

若年者向け合同企業説明会  
福島労働局

正社員として就職を希望するおむね40歳未満の若年者(新規学卒者を除く)を対象に、正社員(一定期間の試用雇用後を含む)を雇用する県内事業所との就職面接会を開催します。

開催日時

1月26日(水)  
午後1時～4時

開催場所

ビッグパレットふくしま

連絡事項

ご覧ください。  
www.e-tax.nta.go.jp

問い合わせ

白河税務署  
☎0248(22)7111

家庭教育部

家庭教育サポートセミナー

家庭教育に関する支援者、子育て支援グループなど団体関係者、保護者などを対象にセミナーを開催します。

開催日時

1月29日(土)  
午後1時～午後4時30分

開催場所

白河地域職業訓練センター

内容

基調講演、研修分科会

参加申し込み・問い合わせ

www.mit.go.jp/RJ/

## おくやみ申し上げます

11月16日から12月15日までの届け出

亡くなられた方	年齢	住所
吉成マサヨ	78歳	片貝町
石川萩江	103歳	ユハイムはわ
原チカ	87歳	ユハイムはわ
植田光子	83歳	伊植田
鈴木マサ	101歳	竹之内
金澤實	84歳	ユハイムはわ
今井弥吉	95歳	香町上
近藤正	89歳	片貝町
鈴木多嘉子	83歳	常世北野
影山敬七	88歳	伊柳川
鈴木和	75歳	片官町
佐川末松	80歳	代官北野
佐久間ヒロ子	83歳	常世北野
石川八三	90歳	常世北野
生方信子	94歳	常世北野
平山良作	85歳	常世北野

※この欄に掲載を希望されない方は、届け出の際に窓口にお知らせください。  
※「こんには赤ちゃん」は27ページに掲載してあります。

## 歩行型除雪機による事故を防ごう!

毎年、雪のシーズンになると除雪機による事故が多発しています。除雪機を使う際には、使用者の責任において、正しく安全に作業しましょう。

- 人がいるときは使わない
- 雪かき棒を使って
- エンジンをかけたまま離れない
- 後方注意

問い合わせ  
社団法人日本農業機械工業会/除雪機安全協議会  
☎03(3433)0415

## 埴町街頭犯罪発生状況をお知らせします

棚倉警察署

対象犯罪	発生件数	累計
強盗	0	0
空き巣	0	0
忍び込み	0	0
出店荒し	0	4
事務所荒し	0	0
ひったくり	0	0
車上ねらい	0	0
自動販売機ねらい	0	0
部品ねらい	0	2
自動車盗	1	3
オートバイ盗	0	0
自転車盗	0	5
計	1	14

12月13日現在

不審者をみかけたら、すぐ110番

町教育委員会生涯学習課  
☎(43)2644  
迅速なリコールの実施やリコール隠しなどの防止のため、「自動車ホットライン」を通じて、皆さまのお車に発生した不具合情報を収集しています。お車に不具合が発生した際は、情報をお寄せください。

フリーダイヤル

☎0120(744)960  
(平日・日中)

自動音声

☎03(3580)4434  
(年中無休・24時間)

ホームページ受付

www.mit.go.jp/RJ/

※広報はなわに掲載された写真を希望される方は、  
総務課 ☎43-2111までご連絡ください。

# Town Topics



## 地域の方とふれあう・楽しむ — 笹原小学校「わら・竹・木工細工教室」 —

埴町青少年育成町民会議笹原地区推進協議会（藤田一男会長）による「わら・竹・木工細工教室」が12月8日（水）、笹原小学校で行われました。4年生から6年生の児童39人が参加し、4年生は鈴木昭雄さん（川上）から竹細工（紙鉄砲作り）、5年生は松本栄三さんから木工細工（焼き板作り）、6年生は白坂理興さん（山形）からわら細工（しめ縄作り）を教わり、地域の方との交流を深めました。

## この井ぶりを地域の特産品に

— 東白川地区・魅力アップ「おらが井ぶり」勘定プロジェクト成果発表会 —

東白川地区商工会広連携協議会（山本一三男会長）による東白川地区・魅力アップ「おらが井ぶり」勘定プロジェクト成果発表会が12月16日（木）、道の駅はなわレストラン天領で行われました。関係者50人が出席し、「鶏そばるとみそ南蛮コンニャク丼」を試食しました。この井ぶりは、地域の特徴を生かした井ぶりづくりをコンセプトにつくられ、4回の試食会を通じて完成しました。東白川のスローフード的なこの井ぶり。今後、ネーミングを公募するほか、各飲食店で新メニューとして販売予定です。



## 地域に貢献して20年

— 埴町シルバー人材センター創立20周年記念式典 —

埴町シルバー人材センター創立20周年記念式典が12月9日（木）、埴農村勤労福祉会館で行われました。会員45人が出席して行われ、式では、下重泰成前理事長および佐藤匡孝前事務局長へ感謝状ならびに記念品が贈呈されました。また、小林八重子さんほか11人に功労表彰が贈られました。平成2年に設立された同センター。自主・自立・共働・共助を理念に、これからも健康で明るい社会参加と生きがいづくりに努めていきます。



**町の話** あなたの地区の話題を提供してください。  
取材に伺います。  
総務課 企画情報係 ☎43-2111

## 葛飾吹奏楽団との 心温まる交流

— 埴中吹奏楽部「かっすいコンサート」に参加 —

東京都葛飾吹奏楽団「かっすいコンサート」が12月5日（日）、葛飾区シンフォニーホールで行われ、埴中吹奏楽部が今年も招待されました。コンサートでは、10年以上にわたる埴町産業祭への参加協力に対して、町からの感謝状が天沼恵子まち振興課長から贈呈されました。また、埴中・鈴木琴美さんと生方翔菜さんからは花束が贈られました。コンサート終了後には同楽団へプレゼントを手渡し、交流を深めました。このコンサートには、平成9年から毎年招待されています。



## 生の楽器演奏は迫力満点

— 笹原幼・小「楽器演奏会」 —

笹原幼稚園と同小学校の「楽器演奏会」が12月13日（月）、同園ゆうぎ室で行われ、園児27人と1・2年生の児童24人が参加しました。サンタクロースやトナカイに扮した渡邊雅男さん（川上）率いるバンド「しる・ヴ・ぷれ」6人が、「宇宙戦艦ヤマト」や「あわてんぼうのサンタクロース」などの音楽を演奏し、子どもたちは、その軽快な音楽に手をたたいたり歌ったりして楽しい時間を過ごしました。



## 心癒される歌にうっとり

— ふれあいネットサークル「音楽会とクリスマス会」 —

子育てサークル「ふれあいネットサークル（山本津也子代表）」の音楽会とクリスマス会が12月16日（木）、台宿分館で行われました。親子50人が参加して行われ、音楽療法士の石向麻里さんによるとなりのトトロやクリスマスソングなどの音楽会を楽しみました。その後、サンタクロースも登場しクリスマス会が行われ、参加した親子同士楽しく交流しました。同サークルでは、毎月第4木曜日に台宿分館で活動を行っています。現在子育て中の皆さん、お気軽にご参加ください。



お待ちかね。あなたの出番です。

254  
シリーズ



金澤 正儀さん  
(上洪井)

職業 会社員  
趣味 ソフトボール  
好きな言葉 「一期一会」

子どもたちへ

光陰矢のごとしと申しますが、月日のたつのは早いもので、わたしが塙に生まれてから45年の月日が流れました。その間、わたしも結婚して子どもが生まれ、人の親となり日々忙しく過ごしております。

上の子は、中学校野球部に入ります。下の子は小学校5年生。地元軟式野球団に所属しています。正直、小さいころの子育ては家族にま

かせっきりで、仕事ばかりでした。しかし、2人とも野球を始めからは、野球に関するすべてのことは、親と子として、男同士として、以前より長い時間接するようになり、野球を通じてわたしも父親として子どもの年齢と同じだけ成長させていただいています。

父親になってまだ13年。わたしも両親に育ててもらったように、今、子どもたちに返そうとしている途中です。まだまだこれから、子どもと一緒に喜んだり、怒ったり、悲しんだり、悩んだり、さまざまな場面に直面し「どうしたらいいんだろう」というときもあるでしょう。しかし、わたしが子どもたちに伝えたいことは「人としてどうあるべきか」ということです。人間は親から学び、社会から学ぶものです。どの時期もそれぞれ大切で、出会う人によって人生すら変わってしまうかもしれません。しかし、人間の芯の部分はブレることはないと思っています。

そのためには、学校の仲間、野球の仲間を大切にしたいと思っています。きっといつか理解してくれる日がくるまで、わたしも親として子どもたちと一緒に成長していければと思っています。

■今回は今野紀子さん(天町)です。

わたしは人が大好きです

幼児だったころから現在までに、数えきれない大勢の人に助けられ、また、励まされて生かされていることに心から感謝します。優しかった棚倉のおばあちゃん、わたしの人生の進路を決定してくれた人でした。「15歳で東京へ出て、飲食店で働けば幸せになれるから頑張れ」と言ってくれました。このことは、夢に何度も出てきました。

上京する時、東京まで一緒に付き添ってくれた武夫さん。校長まで勧め上げたのに、若くして交通事故で急死。私共家族にとっても断腸の思いでした。

わたしの料理人の修業は、杉並・新



上妻 正さん  
(西河内)

職業 無  
趣味 溪流釣り、ゲートボール、山歩き、ビデオ撮影など  
好きな言葉 「努力と出会い」

宿・銀座・渋谷と続きました。渋谷では、22歳から38年、開店から都市開発のため閉店するまで勤め上げることができました。東京での46年、社長夫婦、知人友人、先輩、家族に恵まれ健康だったから続けられたと思えます。また、渋谷にいた時、有名栄養専門学校から頼まれて、調理実習の講師を6年務めることができました。

退職した年、元氣だった一夫さんが急死。わたしが生き残ったその夜でした。年老いた母を思い、赤岡に小さな家を見て母一人住んでいたのですが、介護が必要になったため、妻も納得して塙町で第三の人生が始まりました。最初は妻は不慣れでしたが、妻の持ち前の明るさで介護も苦にならず、93歳で看取った時は、まだまだ長生きしてほしいかと思っていました。

わたしとマイビデオとの出会いは、「塙まちおこしグループ」にいた時、ダリアまつりの様子を撮ってNHKで放送された時からです。放送されたビデオは数十本になります。一時、局では塙町のレポーターと言われました。放送されるたびに、近藤真敏さんが必ず感想を言ってくれたことを思い出します。

町観光ボランティアも9年目です。ふるさと塙に帰って13年目。温かく迎えて下さった皆さまに、心からお礼申し上げますとともに、今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

■今回は金澤三郎さん(真名畑)です。

ぼくの先生  
わたしの先生

シリーズ 250



塙中学校 1年4組担任  
ふじた まさみ  
藤田 正巳先生

・棚倉町出身  
・血液型 A型  
・趣味 ドライブ、スキー  
・特技 逆立ち  
・好きなスポーツ 柔道、スキー  
・好きな食べ物 日本そば  
・好きな言葉 「Be brave, be patient」  
※勇気を持って、忍耐強く

生徒たちの声

生徒たちに、「藤田先生は、どんな先生ですか」と質問しました。

- 藤田先生はどんな先生かな？  
「親バカなんです」  
「ちょっと細かいところがあるかな～」  
「負けず嫌い」
- 先生のここだけの話は？  
「スキーでかっこつけたために骨折したことがあるんです(生徒たち爆笑)」
- 先生を芸能人に例えると？  
「ドラゴンボールの鈴木拓」  
※お笑い芸人

教室に入るなり、元氣な声がとびかっていた1年4組。小学生のころに何度も取材したことがあり、見覚えのある顔ばかりでした。生徒たちにどんなクラスか聞いたところ、「みんな協力的で団結力があります」と答えてくれました。

取材の最初から最後まで、笑顔で答えてくれた生徒たち。ありがとう！ 新しくなったこの校舎で、たくさん思い出をつくってくださいね。

(広報担当)

今月は、塙中学校の藤田正巳先生を訪ねました。藤田先生は、前任地の学校は白河市立大信中学校で、塙中に今年着任しました。教師生活は20年目だそうです。先生になったきっかけを尋ねると、「生徒たちの成長に関わるこの職にやりがいを感じたから」だそうです。クラスの生徒について尋ねると、「ここぞというときに頑張ります。全校の綱引きのレクでは、一致団結して優勝しました。とにかく元氣で協力的に頑張る生徒たちですよ」と、笑顔で答えてくれました。



●次回は塙工業高等学校の予定です。

心温まる寄付ありがとうございます  
(12月分)

- 塙町婦人会 (会長 金澤寿子)様  
10,000円(町社会福祉協議会へ)
- 近藤新聞販売所 (所長 近藤陸男)様  
100,000円(ふるさとづくり寄付金・子育て支援のために)
- 塙町管工事組合 (組合長 本多幸雄)様  
27,209円(風呂山公園つつじ募金)
- 塙町老人クラブ連合会 (会長 星 輝明)様  
ぞうきん2,486枚  
(町内各幼稚園、小・中学校など17施設へ)
- 有限会社常豊工務店 (代表取締役 小野武徳)様  
ハイビジョンプラズマテレビ(42型) 1台  
掃除機 1台  
(塙町公民館笹原地区館へ)

こんにちは赤ちゃん

出生児名	父	母	月/日	住所
11月16日から12月15日までの届け出				
草野 愛来	達也	哲誉	11/7	植田
鈴木 裕翔	一也	結実	11/11	伊香
八木 幸明	幸樹	沙織	11/16	常世北野
佐藤 心愛	達矢	優子	11/29	代官町
大縄 莉々	剛	裕美	11/23	栄町
大森 仁規	規之	純子	12/5	湯岐



※「おくやみ申し上げます」は23ページに掲載してあります。

今月号の「東京塙会からこんにちは」は、都合によりお休みします。

# 地域活動の拠点に 笹原地区館の大規模改修工事が完成



テープカットの様子  
左から：小野武徳常豊工務店代表取締役、鈴木道男町議会議員、菊池基文町長、金澤吉一笹原地区館長、鈴木聖志鈴木伸幸建築事務所代表取締役

塙町公民館笹原地区館の大規模改修工事完成式が、12月4日(土)に行われました。菊池基文町長ほか4人によるテープカットが行われ、工事の完成を祝いました。その後、式が行われ、工事施工業者の株式会社常豊工務店および設計監理業者の株式会社鈴木伸幸建築事務所へ町から感謝状が贈呈されました。

改修された笹原地区館は、敷地面積184・11平方メートルに延べ床面積178・49平方メートルのS造平屋建てで、玄関スロープや内部バリアフリー、省エネルギー型照明など、人になじみやすく環境に配慮した設計になっています。使い勝手が格段に向上した地区館。今後も、地域住民の活動拠点として利用が期待されます。

## ●休日の当番医院

1月1日	木村医院 ☎46-3528	1月10日	大木医院 ☎33-2424
1月2日	あらまちクリニック ☎33-8018	1月16日	車田病院 ☎43-1019
1月3日	和田医院 ☎33-2012	1月23日	金沢医院 ☎46-2312
1月9日	東館診療所 ☎46-3165	1月30日	東白川中央病院 ☎33-3263

## ●町長と町を語ろうよ

### いつでもご連絡ください

町は、町民の皆さんの手で支えられています。町長と気軽に話し合い、あなたのご意見をお聞かせください。なお、出張中等で、町長が不在の時もありますので、町長と話がしたい場合には、事前にご連絡をお願いします。

■問い合わせ 総務課総務係 ☎43-2111

## ●今月の町税等の納期

国民健康保険税 第7期  
後期高齢者医療保険料 第6期  
納期限 1月31日(月)

## ●町の人口 10,010人(12月1日現在)

男性 4,948人(-8) 世帯数 3,315戸(-1)  
女性 5,062人(-5) ( )内は前月比  
※広報はなわの『町の人口』は、住民基本台帳の人口、世帯数を掲載しています。

## 編集後記

▼新年あけましておめでとうございます。今回、競輪界で常にトップクラスで活躍している佐藤慎太郎選手取材しました。取材を通して、慎太郎選手の競輪に取り組む姿勢に大変感銘しました。「努力は必ず結果に結びつく」この言葉がとても印象的でした。訪れた際、「宏」先輩お久しぶりです」と気さくに声をかけていただき、取材に快く対応していただきました。ありがとうございます。

「2011年」新たな気持ちで、何事にも頑張りたいと思います。



関根宏二

発行・編集／塙町役場 〒963-1549  
印刷／佐藤印刷所 福島県東白川郡塙町大字塙字大町三丁目21番地  
FAX (02247) 431211